

学校教育目標	夢や希望をもち、心豊かでたくましく生きる児童の育成 つよく たくましく なかよく〜きりと輝く慈小っ子
目指す学校像	あいさつが響き 一人ひとりのよさが輝く 楽しい学校
重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 確かな学力の向上</li> <li>2 生徒指導・教育相談の充実</li> <li>3 家庭・地域の教育力を生かした取組の推進</li> <li>4 教育環境の整備</li> <li>5 教職員の働き方改革・教え方改革</li> <li>6 人権教育の推進</li> </ol>

※重点目標は5つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。  
※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

学校自己評価					学校運営協議会による評価		
年度目標					年度評価		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査において、国語・算数ともに全国平均に及ばない結果であるが、国語「情報の扱いに関する事項」は平均を上回っている。</li> <li>○全国学力・学習調査の結果から、国語・算数・理科ともに無回答率が全国平均より低いことから、あきらめずに問題に取り組む傾向があることがわかる。</li> <li>○日頃の学習の様子から、興味のあることに関しては、意欲的に取り組む児童が多い。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○同結果から、国語「読むこと」「話すこと・聞くこと」や算数「変化と関係」「測定」に課題が見られる。</li> <li>○さらに意欲的に学習に取り組めるよう、学びの自律化やICTの効果的な活用を進めていく。</li> </ul>	<p>「確かな学力の向上(特に読む力)」を目標にICT機器を有効的に活用しながら授業改善に取り組む。</p> <p>「学ぶ楽しさを実感できるように、児童が主体的に学びを進められる時間を創出する。</p>	<p>①読書を楽しむ気持ちを育て、読書習慣を身につけるために、読書タイム、図書ボランティアさんによる読み聞かせ、読書カード活用、読書の日の励行、多読書表彰など、年間を通して実施する。</p> <p>②児童が主体的に取り組める活動を取り入れた授業を計画し、実践する。また、めあてをより明確にした授業を展開し、授業後の振り返りを分析し、子どもたちに「わかりやすい授業」を提供する。</p> <p>③高学年における技能教科とG・Sを関連付けた教科横断的な探求的な学びを行う単元を創り出し、実施する。</p> <p>④教員による相互授業参観を継続的に周知し、積極的に実施する。</p>	<p>①学校評価(児童アンケート)において、読書の項目で「そう思う」の回答(R7 52%)の割合が55%以上になったか。</p> <p>②学校評価(児童アンケート)において、「わかりやすく教えてくれる」の項目で「そう思う」の回答(R7 73%)の割合が75%以上になったか。</p> <p>③学校評価(教職員アンケート)において、「子どもが学習課題解決に主体的に取り組んでいる」の項目で「そう思う」の回答(R7 7%)の割合が10%以上になったか。④すべての教員が年間2回授業公開、授業観察シートに基づいた年間3回の授業観察を実施したか。</p>			
3	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校運営協議会には、子どもたちの当事者意識を高めるために、子どもたちの代表が参加し、子どもたちの地域に対する思いを発信している。</li> <li>○学校運営協議会、SSN、防犯ボランティア連絡会を定期的に開催し、保護者や地域の方に、本校の教育活動や児童の様子を周知している。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校運営協議会等において、子どもたちが地域貢献できる活動を取り入れていくことを通じて「自分のよさを知り、自信へとつなげる」を具現化していくこと。</li> <li>○目指す児童の姿を家庭・地域・企業等に広め、地域に住み、地域に集う全ての方々と共有できるようにする。児童に育みたい力について熟識し、その実現に向けた方策を定め、継続的な行動に向けて取り組む。</li> </ul>	<p>目指す児童の姿を地域全体で共有するためにHPの活用・教育活動の公開を進める。</p> <p>学校運営協議会の熟識内容を保護者、地域の方と連携した教育活動を実現する。</p>	<p>①学校日より、授業参観・懇談会等の校長挨拶、学校運営協議会等において、学校の取組や児童の様子を更に積極的に発信する。</p> <p>②学区内の5つの登校コースを管理職が毎月巡回し、登校の実態を把握すると共に、地域の方々とコミュニケーションを深める。</p> <p>③学校HPに、児童の活動を紹介するページを作成し、毎月更新したり、学校運営協議会の取組を紹介したりすることでより多くの方に周知する。</p> <p>④学校運営協議会に児童が参加し、地域と協働して学校づくりが行えるようにする。</p>	<p>①学校評価(保護者アンケート)において、「学校の取組や子どもたちの様子がわかる」の項目で「そう思う」の回答(R7 27%)が30%以上になったか。</p> <p>②毎月、学区内にある5つの登校コースを巡回し、地域の方とコミュニケーションをとったか。</p> <p>③学校HPを毎月1回以上更新し、児童の様子や学校の出来事等を保護者や地域の方に迅速に情報提供することができたか。</p> <p>④学校運営協議会の全3回において、児童が参加して取組を発表する機会を設けることができたか。</p>			
5	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年とも、教員同士が協力して、学年経営に取り組んでいる。また、本部職員も献身的に協力し、協働体制が整っている。</li> <li>○ICTを効果的に活用した授業づくりに取り組んでいる。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の学習理解を深めるために、ICT活用を更に加速させていく。</li> <li>○主体的な活動や本時のまとめを意識した授業実践を重ねる。</li> </ul>	<p>教職員一人ひとりが「教え方改革」を意識して教材研究に取り組む。</p> <p>学校課題研修の取組が教員一人ひとりのフェーズに合った形でそれぞれの資質向上につながる取組。</p>	<p>①教職経験に応じた業務・授業改善について助言し、研修受講奨励を継続的に発信する。</p> <p>②組織的にICT機器を活用した授業方法の研究や授業相談会を実施すると共に、ICT活用に特化した校内研修を毎月1回実施する。</p> <p>③主体的な活動や本時のまとめを意識した授業実践となっているかを管理職による教室訪問等で見届け、必要に応じて指導・助言する。</p> <p>④学校課題研修の内容が教員の資質向上につながり、一人ひとりの負担にならないように、全教員が協働できる研修になるように、教員と対話していく</p>	<p>①年間を通して一人2研修受講できたか。</p> <p>②ICT活用に関する校内研修を年間10回実施できたか。</p> <p>③学校評価(教職員アンケート)において、「端末を活用した学習活動を進められたか」の項目で「そう思う」の回答(R7 36%)が40%以上になったか。</p> <p>④時間外在学等時間の平均時間が35時間を下回ることができたか。</p> <p>⑤学校評価(教職員アンケート)において、「教材研究を充分に行い、教科指導を行った」の項目で「そう思う」の回答(R7 36%)が40%以上になったか。</p> <p>⑥学校評価(教職員アンケート)において、「学校課題研修に主体的に取り組んだ」の項目で「そう思う」の回答(R7 29%)が31%以上になったか。</p>			

学びの質の向上に関する取組

子どもの発達や心のサポートに関する取組

地域とともにある学校づくりに関する取組

教育環境の整備に関する取組

教職員のキャリア形成に関する取組

